

初夏の桃巖寺

早いもので今日から新緑の5月。4月は桜が満開になったかと思うと、雨続きで寒さを感じる日も多かった。10日ほど前から急に暑さを感じるようになり、初夏の陽気だ。昨年の今ごろに比べて、マイペースで生活を送れるようになった。これも毎朝レポートを書き、「情報発信」していることも大きい。

このところレポートでは沖縄・辺野古、安倍政権の暴走、「大阪都」構想などを連続して書いてきた。腹が立つことも多く、いまの時代に「発言」せねばと、レポートにも力を入れてきた。日米ガイドラインなど、書かねばならないことが山ほどある。せめて5月スタートの日は「自然」をテーマにしたい。

桃巖寺について季節ごとに紹介してきたが、今回は新緑の初夏である。朝早く名大に向かって、本山から坂道を歩くと汗ばむ。ほんのすこし前は、手が冷たくて手袋をして歩いたものだ。どうも右手が冷たく心配したが、鍼灸の「ほんわり効果」とこの陽気であまり気にならなくなってきた。今日のレポートでは、初夏の風情が感じられる桃巖寺の朝を4枚の写真から紹介していこう。



(2015年5月1日)